

あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL&FAX 558-0718

住民の利益をまもり、「住民こそ主人公」のあきる野市政実現をめざして!

2009.8.2 No.514 (毎月2回発行)

あきる野市委員会はつぎの見解を発表しました。

核兵器廃絶の 2009年国民平和大行進 実現へ力強く

ことしこそ……の 暑い夏が始まった!



7月17日、あきる野市役所から福生公園へ向けて

中央が通し行進者の五十嵐成臣さん。

2009年国民平和大行進の北海道―東京コースは17日、あきる野市役所前から福生公園まで行進しました。

市役所前での出発集会では、市の総務部長が激励のあいさつ、5月6日に礼文島を出発して東京・上野まで歩き続けている通し行進者・五十嵐成臣さんの決意表明を受け、元気に出発。前日の炎天・猛暑が去って行進しやすい薄曇り。宣伝カーを先頭に、平和大行進の横断幕、それにあきる野9条の会健康友の会、新日本婦人の会など多くの団体の旗が風にはためきました。市議会議員の戸沢ひろゆき氏

「核兵器のない世界を…」のオバマ大統領発言に

核兵器をめぐる世論が変化しているのか、自治体からも注目を集め、頑張れとの声がかかったり、行き交う車などに手を振れば車の中から手を振りかえしてくるうれしい反応も。

途中の二宮神社前「お池」での休憩では、新婦人の会の女性たちが冷たいおしぼりのサービス。元気を回復して歩き始めました。到着した福生公園では、青梅、羽村などの行進団と合流、集会を開き、昭島・立川行進団に引き継ぎました。

市役所から歩き通した60代男性は、「核兵器のない世界を求めろ」というオバマ大統領の発言に見られる核兵器廃絶への流れをさらにすすめる力になると思うと、行進の一步一歩にも力が入る感じだったと話していました。

09年原水禁世界大会にあきる野から 瀬沼、三井両氏が参加

なお、出発集会で、今年の原水禁世界大会には、あきる野原水協の理事長・瀬沼辰正さんと同事務局長・三井基次さんが派遣されるのが発表されました。

自民・公明政権は退場を!

日本共産党の躍進で 安心と希望の政治実現へ



小選挙区衆院東京25区で奮闘する 鈴木おさむ 予定候補

出馬表明から1年7ヶ月、待ちに待った総選挙です。自民党・公明党に政権の座から降りてもらおう総選挙です。この政権のもとで、福祉や医療、年金がつぎつぎに改善され、社会保障が壊されて来ましたが、派遣労働自由化の政策が若者を使い捨てにしています。でも、嬉しいこともありました。私の住む日の出町で、75歳からの医療費無料化が4月にスタートしたことです。町政全体については私たちが立場の違いはありますが、このことはとても良いことです。すし大歓迎です。今度の総選挙で日本共産党は、この制度を国の制度として実現することを全国の公約に掲げます。私は、日の出町・西多摩発の75歳からの医療費無料化を実現するために頑張りたいと熱く燃えています。



たばた あずみ

「なわとびがとべますように」の他に、4歳のちびが今年書いた七夕の短冊は「パンツでねられますように」。

わが家では、一週間おねしょをしなかったらパンツで寝ていいことになっています。それまでは泣こうがわめこうが、おむつ。おねしょは体が発達して卒業できるもの。気持ちの問題ではありませんからね。

それがこしばらく、おねしょをしません。気付けば一週間。さっそくパンツで寝ることに。お星さま効果おそるべし!

のべ8年間洗ひ続けた布おむつも、これで卒業です(多分)。ちょっとさみしいような、勝手な感傷に浸りながら最後の(多分!)布おむつをたたみました。(09.8.2) 連絡先は☎550-6674

▼下の娘から「仕事が見つかった」との電話が入った。2歳と4歳の2人の子どもを保育園に預けて働いている現在の職場の仕事が減り、早朝から夜遅くまで働かなければ収入にならない為、土・日や祭日は休める仕事を探していたようだ。たくさん応募者がいたなかで採用されたとのこと本当に良かった。▼今、派遣社員などの不安定雇用が増える中で、突然リストラされ仕事がなくなくなってしまった若者、大工さんなど建築関係の方からも全然仕事がないとの相談がたくさん寄せられ胸が痛む思いです。▼自民党、公明党政権の下で、1999年に労働者派遣法が改定され派遣労働が自由化されました。雇用の分野でも規制緩和が進められ、たくさんさんの不安定雇用を生み出しました。▼今回の総選挙は、こうした財界・大企業言いなりの政治を根本から変えて国民の暮らしを安定させ将来に安心が持てる社会に切り替える絶好のチャンスです。このチャンス逃すことなくみんなで政治を変えるために頑張ります。 (山根)

野良望

五日市後援会の画家二人が 作品『画集』を出版！



TSUTOMU SATO
1989-2009
変型(225mm×207mm)104頁
収録作品数78点フルカラー
定価3,150円(税込)



6月3日付け日刊赤旗の「アトリエ訪問」で紹介。「第2回ビエンナーレうしく08年展」大賞。上の作品は「水の誕生」。

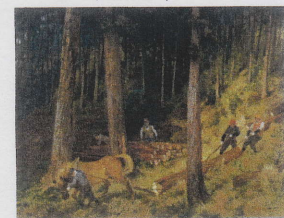
日本美術学会
春陽会会員

佐藤 勤

あきる野・高尾在住
1949年、山形県生まれ。



画集
小室 寛
変型(260mm×250mm)111頁
収録作品数153点フルカラー
定価4,200円(税込)



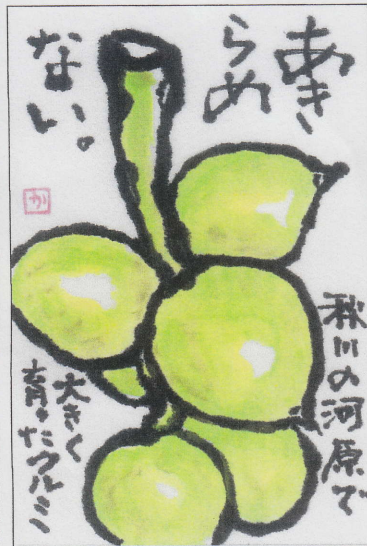
画業60年の回顧展を昨年開催。その
展覧作品を中心に出版。上の作
品は、あきる野市五日市出張所所
蔵の深沢谷木材切出し風景の画。

日本美術学会
元民主美術研究所長

小室 寛

あきる野・入野在住
1921年、東京・深川生まれ。

五日市後援会でご注文をお受けしています。 ☎595-0079=五味まで。



絵手紙 / 瀬川和子さん・牛沼在住

山 柳

都議選は小泉ブームの轍をふみ
跡継ぎの鳩は鉄砲にびくびくし
世の主は汗水たらす勤労者
世を変える普鉄砲の投票

西川昇
松籟坊
西川昇
松籟坊
松籟坊

8月7日(金)午後7時開会 日本共産党 東京25区 演説会開催！

青梅市・霞共益会館 / 党中央弁士来る!!



38年を支えた和子夫人に花束を...

影山保さん 38年間ご苦労さまでした!

あきる野南部後援会主催で

「影山保が語る議員生活38年」が、7月25日夕、あきる野ルビアで開かれました。総選挙に突入したばかりの忙しい中、30数人が集いました。参加者の想いの感じが出されましたが、共産党の政策も大事ですが、影山さんの人柄・誠実さに共感し、一緒に活動してきたという発言が印象的でした。市民相談5千3百件をさらに伸ばすべく、相談活動が続いていくという影山さんに「ご苦労さまでした!」の熱い声が会場一杯に響きました。



岩佐恵美さんも駆けつけて...、全員でパチリ。

歴史探訪

第94回 地名考・小川②



現在の藍染川

郡の下の行政区として「郷」があります。郷は七〇一年(大宝一)の大宝令によって定められたものですが、小川郷は川口郷・狛江郷などを含め十の郷を持つ多磨郡の一つです。これらの十郷総ての所在地は明らかでないといいますが、小川郷はあきる野市、川口郷は八王子市、狛江郷は狛江市として間違いない地名と云われています。そしてこれらの郷に二つ三つの村(里)が集落として存在したと考えるのが分かり易いと思います。

多磨郡の十郷の中で、平安期の文献に小川の地名が出てきますので、あきる野市の中でも最も古くから集落(村)としてあったと考えてよいと思います。時代の変遷で「小川・小川・午加波」と異なりますが、現在の小川に留まらない広い地域であったと云われています。小川は文字通り小さな川です。「武蔵名勝図会」では普門寺境内から流れる藍染川に関連し、この小さな流れが昔よりあったため、小川郷の地名の由来とされたと記されています。小さな流れとは多磨川・秋川の大きな流れに対しての小流です。小流といっても古代の頃、藍染川は水量が多く、小川台地を豊かに貫流していたのではないのでしょうか。

(続) 草花・木崎尚治

俳句

青田道風に途切れし遠囃子 (和恵)
驟雨きて真夜に引き出す雨戸かな (勝代)
出無精の無沙汰をわびて鼻洗ふ (かほる)
曇る日のピンク一輪大賀蓮 (静子)

甚平に袖も通さず遊ぎにけり (照代)
夕闇のせまる堤や草いきれ (つや)
沈む日の名残りの空へ門火焚く (淑子)
幼児の汗の匂ひと草いきれ (るり子)
七合目火の山に湧く夏の霧 (秀治)

〈季語〉「草いきれ」生い茂った夏草が日に灼かれ蒸せるような匂いを発する事を云います。夏草のイメージが強く近代俳句では盛んに使われています。